

# あいちちゃんとぼてとやささん





# あいちゃんどぼてとやさん

①  
原作 子どもの権利幼児用学習教材作成ワーキンググループ  
画 大館 愛子

## 演出ノート

〇〇保育園（幼稚園）、□□組、◇◇先生は、各園に合わせて、適当に入れる。□□組は、年中の設定。

先生

ここは、〇〇保育園（幼稚園）。  
今日も いい 天気。  
みんな 楽しく 遊んで います。

## （少しの間）

□□組の ◇◇先生が、やって きました。  
「□□組さーん。年長さんが、畑で

おいも 掘っているよー。」

「わーい。見たい、見たい！」

□□組の みんなで、年長さんの

いも掘りを 見に行く ことに しました。

ー ぬく ー

期待いっぱいのもうすで

多治見市子どもの権利幼児用学習紙芝居  
ーあいちゃんとぼてとやさんー

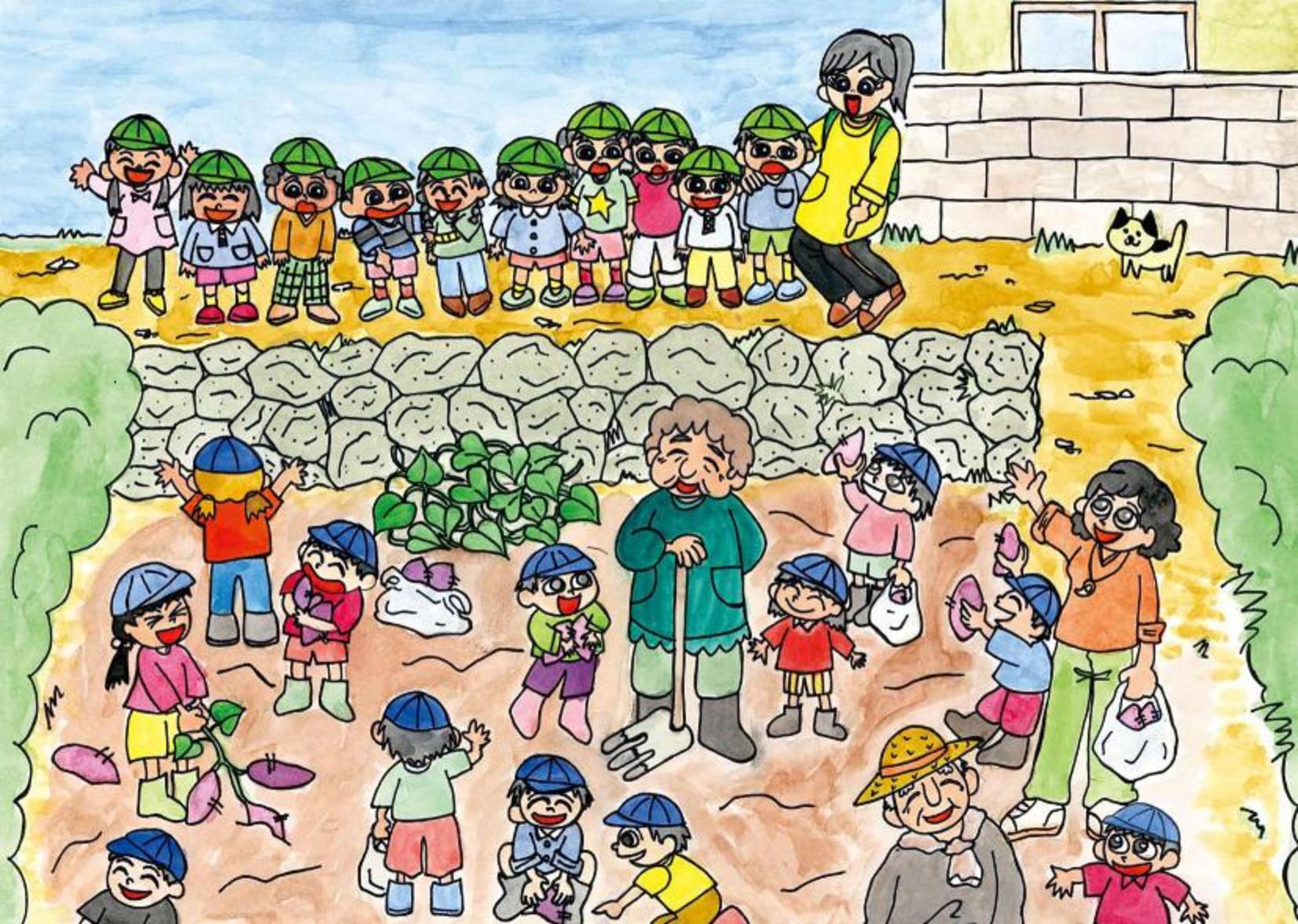
平成 22 年 10 月 発行 12 場面

原作：子どもの権利幼児用学習教材作成  
ワーキンググループ

画：大館 愛子

発行：多治見市企画部企画課人権推進室

本教材は、岐阜県からの助成を受け作成しました。





②

先生

「ほら 見てごらん。」

年長さん達、がんばっているね。」

□□組が 畑に つくと、年長さん達は

いも掘りの 真っ最中。

「わあ おいもが いっぱい ある。」

「大きい組さん すごい。」

「ぼくも やりた〜い。」

(少しの間)

あいちゃん  
けんちゃん

年中3

年中2

年中1

不思議そうに

(あんなに たくさんの おいも、  
どうやって つくったの かな。)

不思議に思った □□組の あいちゃんと

けんちゃんは、いも掘りを している

年長さんに 聞いてみる ことに しました。

— ぬく —





③

あいちゃん

「すごいね。」

ねえ、ねえ。

「どうやって おいも 作ったの？」

年長

「☆☆おじちゃん達が、教えて くれたんだよ。」

けんちゃん

「☆☆おじちゃん ものしり だなく。」

年長

「そうだよ。だって」

畑の先生 だもん。」

年長

「ぼくたちも、夏の 暑い時 だって、」

一緒に 水やりや 草取り したんだよ。」

あいちゃん

「へえー。」

けんちゃん

「おいも ほしいなー。」

年長

「今度 楽しいこと するから 待っていてね。」

— ぬく —

☆☆は地域の人の名前や、適当な人の名前を入れるなど(もししくは名前をなしても良い)、臨機応変に読む。

得意そうに

尊敬するように



ほしやさん  
10社 11か  
2015



④

それから 何日か たって、□□組ぐみに

年長ねんちようさんが やって きました。

「今度こんど、ぽてとやさん を やります。

十円じゅうえんを 持って 遊戯室ゆうぎしつに

買かいにきて ください。」

「ヤッター。」

「お金かねが いるん だって。」

「わーい。作つくろう、作つくろう。」

あいちやんたちは、ぽてとやさんで 使つかう

お金かねを 作つくる ことに しました。

— ぬきながら —

「先生せんせい、紙かみ ちようだい。」

「ハサミと ペンも いるよ。」

「折おり紙がみで お財布さいふ 作つくろうよ。」

大きく、はっきりした  
声で

年長

年中1

年中2

年中3

年中1

年中2

年中3





⑤

□□組ぐみの みんなは、お金かねづくりの  
真まっ最さい中ちゆう。

(少しの間)

けんちゃん

「あいちゃん、

これ どうやって 作つくったの？」

けんちゃんは、あいちゃんが 作つくった

十じゅう円えんを 手てに とって 聞ききました。

あいちゃん

「けんちゃん 見みてて、

こうやって まるく 切きるん だよ。」

あいちゃんは、けんちゃんに、 やって

見みせて あげました。

(間)

— ぬきながら —

そして、ぼてとやさん の日ひが やって  
きました。

教えてほしいようす  
で

やさしく





⑥

年長

「いらっしやい、いらっしやい。」

おいしい ポテト だよー。」

年中1

「うわあ、いい匂いにおがする。」

年中2

「おいしそう。早くはや食べたい。」

年長1

「押おさないで、押おさないで。」

順番じゅんばんに 並ならんで ください。」

年長2

「先さきに お金かねを 払はらってね。」

— ぬきながら —

いよいよ、あいちゃんの番ばんが やって  
きました。

威勢よく

責任感のあるようす  
で

やさしく





⑦

あいちゃん

「ポテト ください。」

年長

「はい、どうぞ。落おとさない ように、

そおっと 持もって 行ってね。」

お姉ねえさんに 言いわれて、あいちゃんは、

お皿さしに のった ポテトを 大だい事じそうに

お部屋へやへ 持もって 行いきました。

ところが…

— さっとぬく —

やさしく





⑧

あいちゃん

「あー」。

気をつけて歩いていたのに、

あいちゃんはつまずいてしまいました。

ポテトは床の上に

バラバラバラ…。

年中

「あいちゃんが、落としちゃったー。」

あいちゃん

「私のポテトが…」

ーぬきながらー

みんなが心配して集まって

きました。

叫ぶように

みんなに知らせるよ  
うに

泣きそうな声で





⑨

あいちゃんの お皿の 上には、ポテトは  
一本も 残って いません。

あいちゃんの 目からは、涙が  
こぼれそうです。

年中1 「また もらって 来たら？」

年中2 「でも、もう お金 ないね。」

年中3 「もう 一回、お金を 作って

買って きたら？」

年中4 「でも お店、もう 閉まっちゃってる

かも しれないよ。」

本当は、もう一回 買いに いきたい、

私も 食べたい と あいちゃんだって

言いたいのです。でも、うまく 口が

動いて くれません。

— ぬきながら —

「ぼくの 一本 あげるよ。」

けんちゃん

あいちゃんの気持ち  
を考えながら、心配し  
た様子で





⑩

あいちゃん

「え？」

あいちゃんは、びっくりしました。

けんちゃんが、あいちゃんのお皿さちに

一本いっぽん、ポテトを のせようと しています。

あいちゃん

「いいの？」

けんちゃん

「いいよ。この前まえ、ぼくが 十円じゅうえんの

作り方つくかたが わからなくて 困こまっていたら、

教おしえて くれた でしょ。」

(間)

— ぬきながら —

年中1

「ぼくも あげるよ。」

年中2

「私わたしも あげる。」

驚いたようすで





⑪

あいちゃん

「本当に くれるの？」

「ありがとう。」

あいちゃんの まわりに お友達ともだちが

たくさん 集あつまって きました。

あいちゃんの 目めから、こぼれかかった  
涙なみだが すーっと、ひいて いきました。

あいちゃん

「みんな ありがとう。」

よかったね。あいちゃん。

— ぬく —

驚きながらもうれし  
そうに

うれしそうに

あいちゃんに声をか  
けるように





⑫

ここは ○○保育園 (幼稚園)。

今日も いい 天気。

みんなの お皿の 上には、おいしそうな

ポテトが 並んで います。

「それでは、みなさん。」

先生  
全員

「いただきます。」

(おしまい)

画面の手前に先生が  
いる設定である。手前  
のポテトのお皿は先  
生の分。

満ち足りたようすで